



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月9日

上場会社名 デンヨー株式会社

上場取引所 東

コード番号 6517 URL <http://www.denyo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古賀 繁

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部門長 (氏名) 白鳥 昌一

TEL 03-6861-1111

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	35,252	52.2	3,050	229.3	3,109	200.9	1,947	258.3
23年3月期第3四半期	23,164	32.0	926	—	1,033	—	543	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 1,451百万円 (409.8%) 23年3月期第3四半期 284百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	84.49	—
23年3月期第3四半期	23.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	50,549	34,392	66.6
23年3月期	45,160	33,317	72.1

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 33,655百万円 23年3月期 32,565百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	6.00	—	7.00	13.00
24年3月期	—	8.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,000	38.2	3,700	160.8	3,800	127.9	2,300	138.9	99.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	25,359,660 株	23年3月期	25,359,660 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	2,307,322 株	23年3月期	2,304,212 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	23,055,219 株	23年3月期3Q	23,334,362 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載の業績予想には発表日現在の将来に関する前提・見直し・計画に基づく予測が含まれており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8
4. 補足情報	9
(1) 販売実績	9
(2) 海外売上高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災の影響から持ち直しの傾向がみられましたが、急激な円高の進行などから先行きへの不透明感が強まりました。一方、世界経済は、欧州の金融不安が一段と深刻化し、堅調な成長を維持してきたアジア市場へも影響を与えはじめました。

当社グループを取り巻く事業環境は、国内においては、復興に向けて発電機の需要が増加し、また海外においても北中米市場ならびにアジア市場などで需要が堅調に推移いたしました。このような状況のもと、全社一丸となって生産体制を支援し、早期出荷の実現に努力してまいりました結果、売上高は352億52百万円（前年同期比52.2%増）となりました。また利益面におきましては、工場の稼働率が大幅に改善したことで、営業利益は30億50百万円（同229.3%増）、経常利益は31億9百万円（同200.9%増）、四半期純利益は19億47百万円（同258.3%増）となりました。

セグメント別概況は次のとおりです。

(日本)

日本では、東日本大震災の復興に向けた需要などからレンタル市場向け発電機や非常用発電機の出荷が増加したことに加え、北中米やアジア向けの出荷も堅調に推移したことから、売上高は262億円59百万円と前年同期に比べ87億95百万円（前年同期比50.4%増）の増収となりました。営業利益は26億26百万円となり、前年同期に比べ22億14百万円の増加となりました。

(アメリカ)

アメリカは、景気減速が懸念されておりますものの、引き続きレンタル市場向け発電機の出荷が堅調に推移し、売上高は56億32百万円と前年同期に比べ23億5百万円（同69.3%増）の増収となりました。一方、円高の影響で日本から調達の部品価格が上昇したことから、営業利益は86百万円となり、前年同期に比べ1億61百万円の減少となりました。

(アジア)

アジアは、全般的に需要が堅調で、鉱山開発向けやタイの洪水に伴う発電機の出荷などが増加したことから、売上高は30億52百万円と前年同期に比べ9億76百万円（同47.0%増）の増収となりました。営業利益は2億34百万円となり、前年同期に比べ11百万円の減少となりました。

(欧州)

欧州は、夏以降に急激なユーロ安の影響を受け、後半は減速する結果となり、売上高は3億7百万円と前年同期に比べ11百万円（同3.7%増）の増収にとどまりました。営業利益は前年同期に比べ27百万円の改善となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ48億95百万円の増加となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加53億71百万円などによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ4億94百万円の増加となりました。これは主に、当社および連結子会社であるデンヨーベトナムCO., LTD. の設備投資などによる有形固定資産の増加10億59百万円や保有株式の評価替による投資有価証券の減少5億30百万円などによるものであります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ53億89百万円の増加となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ32億43百万円の増加となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加20億97百万円や、未払法人税等が6億56百万円増加したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ10億71百万円の増加となりました。これは主に、長期借入金が13億円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ43億15百万円の増加となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ10億74百万円の増加となりました。これは主に、四半期純利益19億47百万円とその他の包括利益累計額の減少5億7百万円および配当金の支払3億46百万円などによるものであります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ5.5%低下し、66.6%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 43,500	百万円 3,200	百万円 3,200	百万円 2,100	円 銭 91.09
今回修正予想 (B)	46,000	3,700	3,800	2,300	99.77
増減額 (B - A)	2,500	500	600	200	—
増 減 率	5.7%	15.6%	18.8%	9.5%	—
(ご参考) 前期実績 (平成23年3月期)	33,287	1,418	1,667	962	41.35

今後の経済見通しにつきまして、欧州を中心とした景気の下振れや円相場の高止まりによる影響が懸念され、依然として先行きの不透明な状況が続くと予想されます。

このような状況下のもと当社グループでは、さらなる生産性向上とコストダウンを推進してまいります。

通期の連結業績予想につきましては、日本、北中米ならびにアジア市場向け出荷が計画を上回って推移しており、これに伴って生産台数も増加し収益が改善していることから、売上高・利益共に前回発表した予想値を上回ると想定しております。

2. サマリー情報 (その他) に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,791	6,374
受取手形及び売掛金	13,579	18,950
有価証券	1,000	1,000
商品及び製品	3,498	4,043
仕掛品	495	325
原材料及び貯蔵品	2,073	2,773
その他	1,091	975
貸倒引当金	△41	△58
流動資産合計	29,489	34,384
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,152	3,925
機械装置及び運搬具（純額）	243	831
土地	4,593	4,594
建設仮勘定	872	602
その他（純額）	158	126
有形固定資産合計	9,020	10,079
無形固定資産	385	367
投資その他の資産		
投資有価証券	5,488	4,957
その他	786	763
貸倒引当金	△9	△2
投資その他の資産合計	6,264	5,717
固定資産合計	15,670	16,165
資産合計	45,160	50,549
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,648	9,745
短期借入金	783	927
未払法人税等	274	930
未払費用	283	486
賞与引当金	323	219
役員賞与引当金	23	47
製品保証引当金	259	337
その他	403	548
流動負債合計	9,999	13,243
固定負債		
長期借入金	—	1,300
退職給付引当金	771	668
繰延税金負債	907	663
その他	163	282
固定負債合計	1,843	2,914
負債合計	11,842	16,157

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,954	1,954
資本剰余金	1,754	1,754
利益剰余金	30,555	32,157
自己株式	△1,786	△1,790
株主資本合計	32,478	34,076
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	978	722
繰延ヘッジ損益	11	△3
為替換算調整勘定	△903	△1,139
その他の包括利益累計額合計	86	△420
少数株主持分	752	736
純資産合計	33,317	34,392
負債純資産合計	45,160	50,549

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	23,164	35,252
売上原価	17,806	26,938
売上総利益	5,358	8,313
販売費及び一般管理費	4,431	5,263
営業利益	926	3,050
営業外収益		
受取利息	38	50
受取配当金	76	92
受取家賃	66	62
持分法による投資利益	—	11
その他	69	68
営業外収益合計	252	285
営業外費用		
支払利息	11	11
持分法による投資損失	3	—
為替差損	84	148
その他	45	66
営業外費用合計	145	226
経常利益	1,033	3,109
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	12	—
特別利益合計	13	0
特別損失		
固定資産処分損	1	18
投資有価証券評価損	4	30
工場統合費用	37	—
特別損失合計	43	49
税金等調整前四半期純利益	1,003	3,059
法人税、住民税及び事業税	278	1,078
法人税等調整額	108	△25
法人税等合計	387	1,053
少数株主損益調整前四半期純利益	616	2,006
少数株主利益	72	58
四半期純利益	543	1,947

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主利益	72	58
少数株主損益調整前四半期純利益	616	2,006
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22	△255
繰延ヘッジ損益	△5	△14
為替換算調整勘定	△303	△284
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△0
その他の包括利益合計	△331	△555
四半期包括利益	284	1,451
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	257	1,440
少数株主に係る四半期包括利益	26	11

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

[セグメント情報]

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	17,464	3,327	2,076	296	23,164	—	23,164
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,374	182	45	—	3,602	(3,602)	—
計	20,838	3,509	2,122	296	26,767	(3,602)	23,164
セグメント利益 (営業利益又は営業損失(△))	411	248	246	△27	879	46	926

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額等が含まれております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	26,259	5,632	3,052	307	35,252	—	35,252
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,742	145	43	—	4,930	(4,930)	—
計	31,001	5,778	3,095	307	40,183	(4,930)	35,252
セグメント利益 (営業利益)	2,626	86	234	0	2,948	102	3,050

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額等が含まれております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 販売実績

前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

製品区分の名称	金額（百万円）
発電機関連	16,411
溶接機関連	2,048
コンプレッサー関連	785
その他	3,919
合計	23,164

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

製品区分の名称	金額（百万円）
発電機関連	25,992
溶接機関連	2,789
コンプレッサー関連	859
その他	5,611
合計	35,252

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 海外売上高

前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

	北・中米	アジア	その他	計
I 海外売上高（百万円）	4,499	3,637	1,874	10,012
II 連結売上高（百万円）				23,164
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	19.4	15.7	8.1	43.2

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北・中米……アメリカ、カナダ

(2) アジア……シンガポール、インドネシア

(3) その他……イギリス、ロシア

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

	北・中米	アジア	その他	計
I 海外売上高（百万円）	6,867	4,419	1,584	12,871
II 連結売上高（百万円）				35,252
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	19.5	12.5	4.5	36.5

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北・中米……アメリカ、カナダ

(2) アジア……シンガポール、インドネシア

(3) その他……イギリス、ロシア

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。